

平成29年
7月15日号

みのり

【発行】
早通小学校区
コミュニティ
協議会広報部

～コミ協総会を開催しました～

今年度のコミ協の総会は5月27日に神明会館において、早通小学校長、亀田西中学校長、江南警察署長（代理）、江南区社会福祉協議会事務局長をお迎えし、総勢30名の参加で開催されました。

議事については平成28年度の事業報告及び決算と、平成29年度の事業計画、そして予算などが提案され承認されました。今年度も活性化のための事業を行っていきますので、ご理解とご協力をお願いします。



<平成29年度年間事業予定表>

月	事業内容	担当部会
4	第1回理事会【1日】	事務局
	合同部会【20日】	事務局
5	平成29年度総会【27日】	部会合同
6	防災訓練【24日】	安全安心部会
8	区長懇談会	部会合同
	第2回理事会	事務局
	夏休みお楽しみ会	福祉部会
9	福祉懇談会	福祉部会
	おはよう朝ごはん	福祉部会
	歩け・歩け交流（梨狩り）【24日】	親睦部会
10	第3回理事会	事務局
	早小文化祭（トン汁のふるまい）【22日】	親睦部会 はよしょの会
	防災ごはん【10月or11月】	福祉部会
12	安心安全パトロール	安全安心部会
	第4回理事会	事務局
	五味出しボランティア	福祉部会
1	賽の神【8日】	部会合同
2	第5回理事会	事務局
3	スポーツ交流会（子どもスポーツ講習会）	親睦部会
	みのり発行（年2回）	広報部会



～三役、四部会は留任 平成29年度の役員～

早通小学校区コミュニティ協議会は、校区内8つの自治会と交通安全協会、同母の会、小中のPTA、消防分団、地区福祉協議会（新設）の6団体、それに地域の民生児童委員で構成されています。また、活動分野別に「安全安心部会」「地域の連携・親睦部会」「福祉部会」「広報部会」の4つの部会があります。

今年は役員交代の年でなかったため三役の佐藤洵吉会長、小形松男副会長、杉本克己事務局長はそろって留任、4部会長もそのままでした。

今回は当コミ協を支える8自治会長を紹介します。

- ① 亀田第39区自治会長・乙川和芳さん（泉町と荻曾根5丁目）
- ② 茅野山第41区自治会長・清水一夫さん（茅野山）
- ③ 上早通自治会長・坂上久男さん（上早通）
- ④ 亀田第44区自治会長・熊倉庄栄さん（中早通）
- ⑤ 亀田下早通45区自治会長・熊倉秀忠さん（下早通）
- ⑥ 亀田長潟自治会長・石澤昇一さん（長潟）
- ⑦ 丸潟自治会長・佐藤左右さん（丸潟）
- ⑧ 亀田57区自治会長・須田義延さん（早通）

<平成28年度決算 及び 平成29年度予算>

平成28年度【決算】

収入額合計：952,296円 支出額合計：781,475円 繰越額：170,821円

平成29年度【予算】

収入見込額：1,055,000円 支出見込額 1,055,000円

***** 新潟市から補助金をいただいて活動しています *****

～小粒でも元気な「早小コミ協」～

「地域コミュニティ協議会」は、小学校区または中学校区を基本単位として作られた住民団体で、市や区と共同して、地域のより良いまちづくりを目指しています。新潟市内8区に合計99のコミ協があります。早いものは昭和58年に、多くは新潟市が大合併したあとの平成18、19年に結成されました。

わが「早通小学校区コミュニティ協議会」は平成18年4月23日に作られ、12年目に入ったところです。

江南区には、亀小、早小、東小、西小、大江山中、曾野木中、両川中、横越中の各校エリアに一つずつ計8つのコミ協があります。各コミ協が抱える世帯数は東小校区が最大で、約4,800戸。早小校区は約1,100戸と両川中の935戸に次ぐ小規模コミ協です。しかし、そのまとまりと活動は活発で、毎年賽の神に始まり、防災訓練、ナシ狩りなど多くの事業が住民から親しまれてきました。

今年からは「地区社協」も構成団体になりました。この地域をさらに住みよくするために、会員の皆様からのご意見、ご要望を、直接事務局か、またはお住まいの自治会を通じてお寄せください。

～もっと身近に、きめ細かに「早小地区社協」発足～ 会長小形さん、事務局長小林さん

江南区社会福祉協議会の下部組織として4月1日付で「早通地区社会福祉協議会」が発足しました。会長は小形松男さん、事務局長は小林良子さんです。当コミ協が全面協力します。新潟市内にはすでに95の「地区社協」がありました。亀田地区だけなかったので、今回、コミ協単位で計4つの地区社協が新設されたのです。活動交付金も受けられます。

- ① 地域課題に対する意識啓発
- ② 住民同士のつながりづくり
- ③ 見守り活動
- ④ 困ったときの生活支援策

といったことに取り組みます。

社協の活動がもっと身近に感じられるようになることが期待されます。



小形 会長

地域のつながりを大切に ～早通地区社会福祉協議会(地区社協)新設に際して～

このたび早通小学校区コミ協の組織のなかに早通地区社協が新設されました。

地区社協とは、暮らしのなかにある地域の福祉課題に対して、地域のつながりを活かしながら、協働で取り組んでいく住民の自主組織です。

新潟市内に100カ所程度の地区社協が設置されており、多くの地区社協では、住民同士のつながりづくりのための「顔の見える関係づくりの交流会」や「地域の茶の間」また住民相互の「見守り活動」や住民の福祉意識を啓発するための「勉強会」などを実践しています。これからさらに進んでいく超高齢社会を控え、買い物やゴミ出しなどの生活支援の拡充も期待されているところです。

誰もが安心して暮らせる早通地区の実現に向けて、早通小学校区コミ協で実践されている「合同防災訓練」、「歩け歩け交流会」、「賽の神」など地域のつながりを深める素晴らしい活動がさらに充実するように、江南区社協としましても、早通地区社協に活動交付金を交付するとともに活動をしっかり支援し、住民の皆さまと一緒に汗をかいてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(江南区社会福祉協議会・小林 淑人 事務局長)

～早通小学校から～

早通小学校ではもうすぐ子どもたちが楽しみにしている夏休みに入ります。

夏休み中の3日間、夏休みの宿題や自主学習を学校で行う「サマースクール」を実施しています。昨年度は2名の学習支援ボランティアさんにご協力いただき、学習の見守りや指導の補助をしていただきました。

今年度も7月24、25、27日の3日間「サマースクール」を予定しています。

そこで、サマースクールのお手伝いをしてくださる学習支援ボランティアを募集します。子どもたちとふれ合い、楽しく学べる環境づくりと学習のアドバイスのお手伝いをしていただきたいと思います。

また、年間を通し「ひまわり塾」として毎週水曜日の放課後に学習をしています。「ひまわり塾」でも学習支援ボランティアを募集しています。

ご協力よろしくお願いします。



(お問い合わせ先：025-381-2234 早通小学校教頭 金子まで)

～地域合同防災訓練 100円ショップも役に立つ！～

「自分の身は自分で守る！」

6月24日、震度6弱の地震を想定した防災訓練が行われ、早小PTA、早小児童、地域住民、江南区役所職員総勢231名が参加しました。

前半の炊き出し、非常食体験では地域の方々にご協力いただき、非常食（アルファ化米）を用意しました。「おいしい！」毎年大好評のアルファ化米です。

後半の講習による訓練、防災教室には講師にNPO法人ワーキングウイメンズアソシエーションの皆さんをお招きし、ミニ講話・防災ポケットメモ作成・非常用持ち出し品の紹介をしていただきました。

「非常用簡易トイレ」、「ホイッスル」、「給水タンク」、「アルミ断熱シート」などの防災グッズも今や100円ショップで用意できる時代です。ここでも100円ショップが大活躍ですね！

日頃から防災について家族でも話し合い、万全な備えをしておくことが大切です。



～校区の地名①「茅野山」～

大正14年（1925年）に亀田町と合併するまで「早通村」がありました。

早通、泥瀉、鶉ノ子、長瀉、丸瀉、茅野山が含まれ、西小に移った鶉ノ子を除いて、現在の早通小学校区とほぼ重なっています。

校区内の5つの地名は、どのようないきさつでつけられたのか、「亀田町史」や「中蒲原郡史」などにあたってみました。

－最初は南端の「茅野山」から－

集落の中心部に標高10mの砂丘があり、神社がまつられています。アシの生え茂る高台に住みついた住民が沼地を順次開拓して行いました。その土地の状況を地名にとったという説があります。その一方で、長野県茅野市周辺から移り住んだ開拓農民が、出身地を偲んでつけたという説もあります。茅野山に多い「松沢」姓が茅野市内にも多い、なども根拠の一つとされています。（次回は、泥瀉と荻曽根）

～防犯はまず「カギかけ」から～

1. 「ちょっとだけ」 そんな油断に カギかけて

江南署管内で発生している犯罪の約8割が窃盗事件です。特に無施錠の住宅や車両からの被害が多発しています。

防犯のポイントは、

鍵かけは防犯の
基本です!!



- ① 家を空けるときは、短時間であっても戸締りしましょう。
- ② バッグや現金・貴重品を車内に置いたまま車からは離れない。
- ③ 自転車は安全安心のツーロック。

2. 電話で お金の話は 基本詐欺

特殊詐欺被害が依然として多発しています。家族を名乗る者から現金の振り込み等を要求されても、すぐに振り込まず、家族や警察に必ず相談しましょう。

「風邪を引いて声の調子が悪い」「電話番号が変わった」「会社の金を使い込んでしまった」など言ってきたら100%詐欺です。犯人は、被害者の「親心」と「まさか」という油断を狙っています。また、振り込め詐欺や迷惑電話の防止対策を強化した電話機も市販されていますので、ぜひ検討してみてください。

(江南署 川上 哲也 生活安全課長)

キミは見た? ～早小脇を駆け抜けた疾風のランナー～ コミ協ボランティア55人も協力

まだ肌寒かった3月20日、イオン前から酒屋に続く市道・県道を約4000人のランナーが駆け抜けた。先頭は招待選手の黒人グループだった。その速いこと。まるで短距離ランナーだ。あっと思いうまもなく走り去り、その後は、ゆっくり、にぎやかな市民ランナーたち。早通の沿道がこんなに華やいたのはいつ以来のことだろう。

みなさん見ましたか。あの盛り上がった「新潟ハーフマラソン」を。主催者の要請を受け、当コミ協会員55人も走路補助員として走路の安全確保に協力しました。



写真：早通地区を走るランナーたち



～早通交差点の拡幅完了は5年後～

交通渋滞が目立つ早通小学校脇の市道・県道交差点付近の拡幅工事が懸案となっている。最近、南場組の一部がサラ地になったりして、さて“いよいよ”かと思わせてもいるので、担当する新潟市東部地域土木事務所に聞いてみました。

それによると、ようやく用地買収の目途がついた。用地買収が完全に片付いたら、平成31年秋ごろからまず亀田郷土地改良区による用水路の地下パイプ工事が行われる。工事期間は約1年。それが終了してから道路工事にかかり、完成するのは平成35年春ごろの予定という。

まだまだ辛抱がいるようです。

～ミニバス快挙・新人戦優勝！ 志木カップ(埼玉)へ～

早通小学校の児童・保護者で活動するミニバスケットボールクラブの早小JBCは、6年生3人・5年生3人・4年生4人・3年生3人・2年生3人の合計16名のチームです。

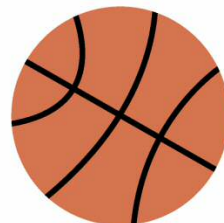
今年3月の新潟市新人戦で優勝し、新潟を代表して4月29、30日に東日本の強豪チームが集結する伝統ある「志木カップ（埼玉県志木市）」に出場しました。結果は3位でした。

他県の強豪チームと戦うことができ、とてもよい経験となりました。これからも一生懸命練習し、全国大会出場を目指して頑張ります。



写真：早小JBCの子供たち

<メンバー大募集>
いっしょにバスケ
やろうぜ！



～早通小学校コミュニティ協議会 事務室のご案内～

早通小学校の3階に早通小学校区コミュニティ協議会事務室が設置されていることはご存知ですか？
(地域コーディネーター室も併用しています。)

早通小学校区の保護者だけでなく、地域の皆さんの“団らんの場”としても活用していただきたいと思ひます。

お気軽にお越しください。

《水曜日を除く平日の9時から11時》

(変更あり)

事務室はこんなことをしています

- ◎ コミュニティ協議会広報誌「みのり」の作成。
- ◎ 安全スタッフ、ふれあいスクール(ふれスク)スタッフなど「あなたにもできる身近なボランティア」のご紹介。
- ◎ 地域と学校の声を、事務局に伝えます。
みなさんの声をお聞かせください！
- ◎ 地域と学校の事業を支援します。
みなさんの力をお貸しください！